

AGF
Blendy
My
Bottle
Stick

パッと坐禅

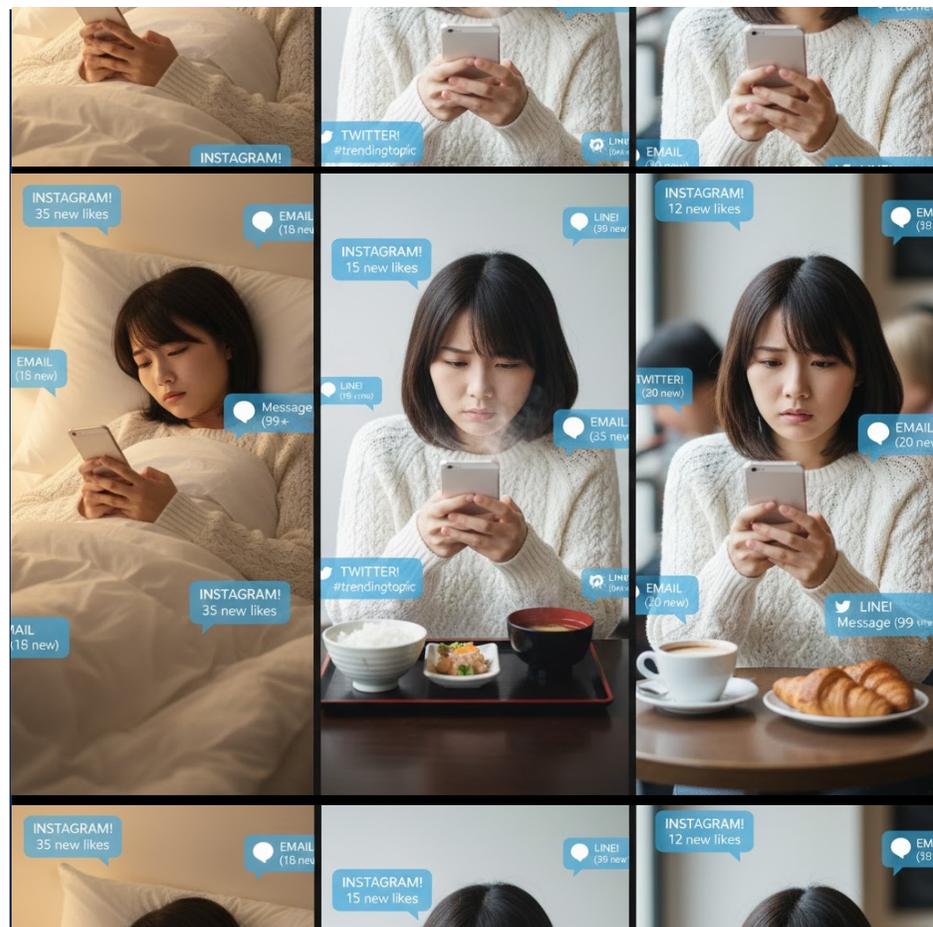
新宿駅、瞬間マインドフルネス。



課題

現代人には「脳が休まる時間」がない

通勤電車、待ち時間、休憩時間、
かつては「一息つけるはずの時間」
だったその瞬間も、今では、
スマホの通知やSNSの
タイムラインで埋め尽くされています。

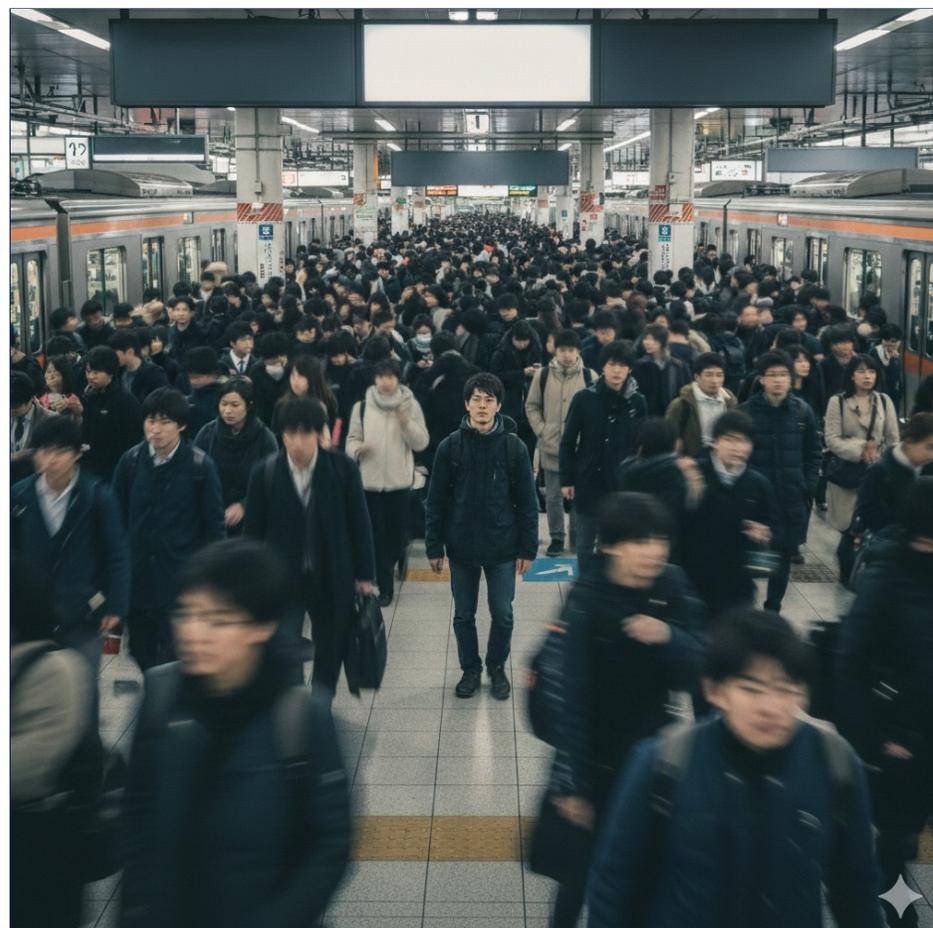


ターゲットインサイト

新宿駅を歩く人たちの“脳内ノイズ”

「新宿駅を歩くだけで、脳が削られる。」

新宿駅を歩く人々の脳は、情報の洪水を遮断し、一刻も早い「リセット」を求めています。



着眼点

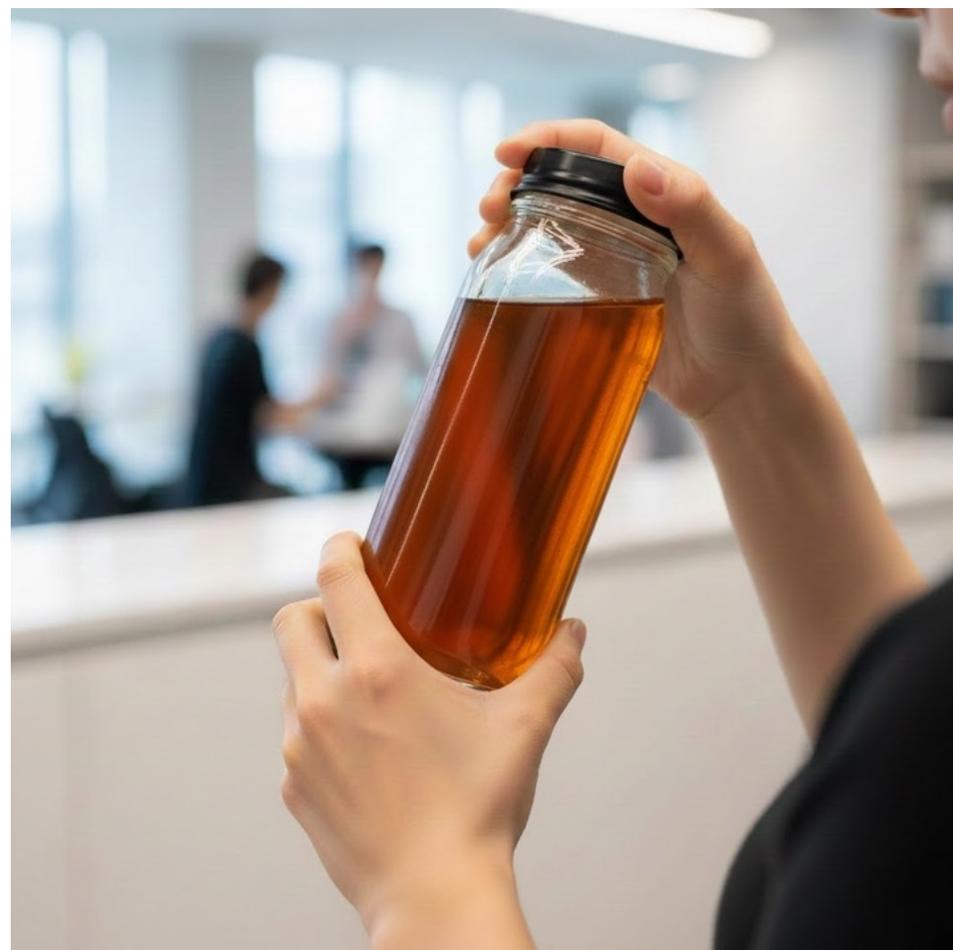
「My Bottle Stick」で作る“空白の数秒間”

ボトルにスティックを入れ、振る。

この数秒間、人はスマホを操作できません。

「何も考えずに少し体を動かす」

この単純な動作の中にこそ、脳を「リセット」する
マインドフルネスの可能性があるのでないでしょうか。



パッ!



AGF
Blendy

My
Bottle
Stick

と
坐禅

「坐禅」と「My Bottle Stick」でつくる無心の時間

アイディア
新宿駅に現れる 「坐禅ブース」

AGF
Blendy
My
Bottle
Stick



世界一の乗降客数を誇る新宿駅に「坐禅ブース」を設置。

「坐禅ブース」では、視覚的なノイズを遮り、一瞬で脳をリセットする体験を提供します。

体験フロー

「My Bottle Stick」を「振って、飲んで、整う」

受取る



パッと肩を打ってもらい
「ブレンディマイボトルスティック」
と専用のクリアボトルを受け取る

振る



パッと坐禅を組み、ボトルを振る
色彩と振動に集中し、
脳内ノイズをシャットアウト

飲む



パッと粉が溶けて、
美しい色に変わったら完成
五感で味わいながら飲む

整う



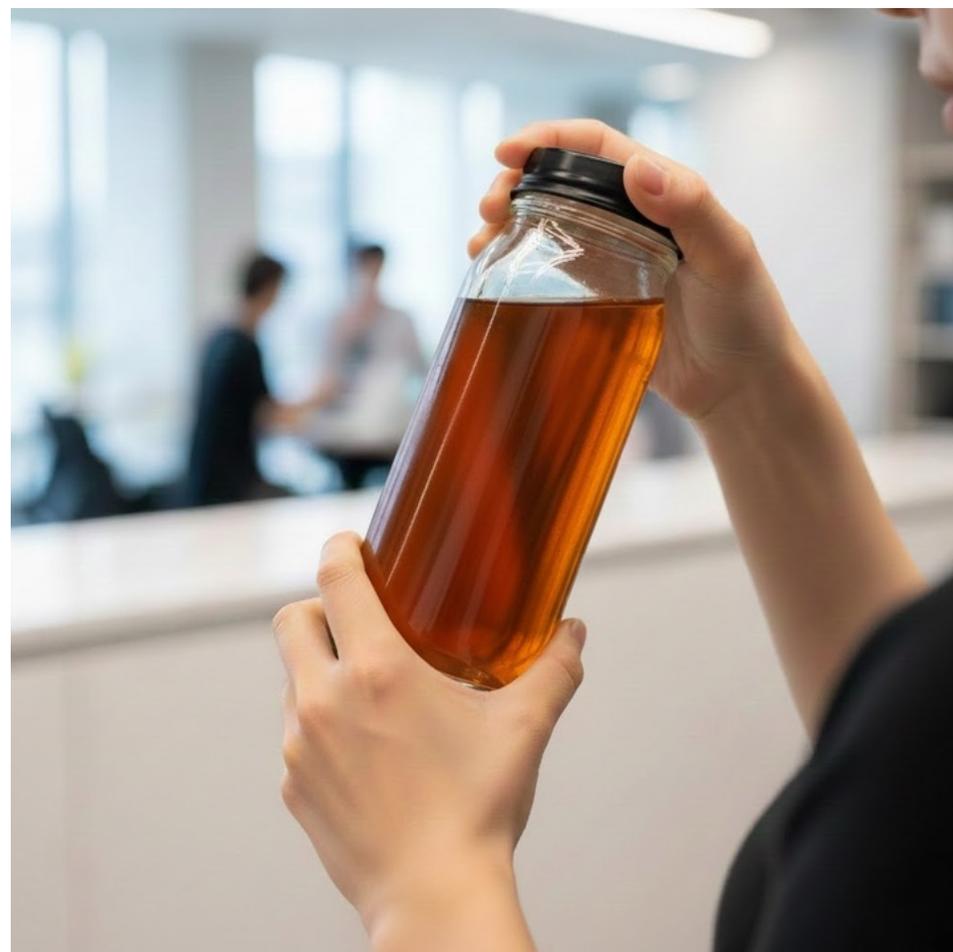
パッとリフレッシュ完了
情報を遮断し、脳をリセット

なぜ「My Bottle Stick」なのか

冷たい水にもサッと溶ける、AGF独自の技術

「パッと坐禅」を実現するためには、
ストレスなく瞬時に溶けるこの機能が
必要不可欠です。

パッと溶けるからこそ、
一瞬で「整う」ことができます。



メトロ展開案

体験の拡張ミラー・サイネージ

禅の世界への窓

駅のサイネージが「窓」となり、その先には静寂な日本庭園が広がります。

画面には庭園の風景と共に、鏡のように自分の姿が映り込み、都会の喧騒から一瞬で心静かな世界へといざないます。

呼吸と動作のガイド

鏡面上のUIがマインドフルネスをガイド。視覚的なガイドで、誰でも簡単に“整う”体験が可能になります。



ブランドの未来

「喉を潤す」ものから「自分を整える」ものへ

単なる水分補給ではなく、
振る動作を通じた「マインドフルネス」
という新しい価値を提案。

「My Bottle Stick」は、現代人の新しい習慣を、
提供できるのではないのでしょうか。

